

受付番号	3	受付月日	令和8年8月18日 午後 1時45分
------	---	------	-----------------------

東郷町議会議員

水川 淳 殿

東郷町議会議員

会派名

公明党

議席番号

4 番 氏 名

高 木 佳 子

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 子どもたちの権利を守るために	子どもを性暴力から守るため、対策が進められ、2026年12月には、子どもと接する仕事に就く人の性犯罪歴を確認する制度「こども性暴力防止法（日本版DBS）」が創設される。 子どもたちは、安心して学び、遊び、成長できる環境の中で育つ権利があると考えます。しかし、近年、教育現場などで子どもへの性暴力事案が社会問題となり、大きな不安が広がっている。 この法律を契機として、本町が子どもたちを守るためにどのような体制を整え、どのような取組を進めていくのか伺いたい。 (1) 「こども性暴力防止法」の概要について伺う。 (2) 「こども性暴力防止法」の施行について、本町はどのように受け止めているか。 (3) この法律が施行されることにより、どのような影響が考えられるか。 (4) 施行に向け、現時点でどのような準備を進めているか。 (5) 今後どのようなスケジュールで対応していく考えか。 (6) 現時点でどのような課題があると認識しているか。 (7) 施行に向け、職員や保護者への周知・啓発についてどのように考えているか。	町長 教育長 担当部長
2 誰も取り残さない情報アクセシビリティの推進と環境づくり	近年、行政手続や防災情報など、住民が必要とする情報は多様化している。一方で、視覚障がい者や高齢者など、文字を読むことが困難な方にとっては、情報を得ること自体が大きな課題であると思っている。 「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケー	町長 担当部長

（注）要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
	ション施策推進法」の理念を踏まえ、情報を必要とするすべての方へ確実に届ける環境整備が欠かせないものと感じている。 (1) 情報提供と現状について ア 情報アクセシビリティの重要性について町はどのように認識しているか。 イ 本町では、視覚障がい者や高齢者など、文字による情報の取得が困難な方に対し、どのような方法で情報提供を行っているか。 ウ 障害者アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」を踏まえ、誰もが必要な情報を取得できるよう、今後、どのように情報提供の充実を図っていく考えか。 (2) Uni-Voice（音声コード）の活用について ア Uni-Voice（音声コード）について、町はどのように認識しているか。 イ 愛知県では、自動車税納税通知書や「広報あいち」などに Uni-Voice を活用した情報提供が行われている。Uni-Voice を活用した「耳で聴くハザードマップ」も導入している。こうした取組について町はどのように評価しているか。 ウ 本町でも、広報紙や重要な通知文書、障がい福祉関係の案内など生活に必要な情報への Uni-Voice 導入を検討する考えはあるか。 (3) コミュニケーション支援「ヘルプシール」の活用について ア 障がいのある方が、周囲に理解してほしいことや必要な配慮を伝えやすくする「ヘルプシール」について、町はどのように認識しているか。 イ 本町においても、障がいのある方が必要な支援や配慮を周囲に伝えやすくするため、ヘルプシールの作成・配布を検討する考えはあるか。	

（注）要旨は、具体的に記載すること。